

～「意識」から「行動」へ、目指そう男女共同参画社会。～

みなさんこんにちは！古河市人権推進課です！  
男女共同参画通信 第17号をお届けします！

## Vol.17



### ひと うた ～男女の詩入賞作品発表～

男女共同参画やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に関して日々感じていること、将来実現させたいこと等の思いを込めた作品を募集し、市内外より438作品の応募をいただきました。一次選考で選出された作品から、令和4年10月～11月に行ったお祭り来場者による投票およびWEB投票により、入賞作品を下記の通り決定しました。

#### 【学生の部】入賞作品

こくほ ゆうと  
小久保 結叶さん/小学2年

**最優秀賞**  
おとこ おんな おとな こ  
男も女も大人も子どもも  
み め なか  
見た目じゃないよ中みだよ  
おも こころ たいせつ  
思いやりの心 大切に！

ペンネーム 快城さん/中学1年

#### 【一般の部】入賞作品

ペンネーム エックスドラゴンさん/10代

**最優秀賞**  
やめよう差別  
ふ あいよう  
増やそう愛情  
そしてありがたいの  
ことば わす  
言葉も忘れずに

ペンネーム しさん/10代

**優秀賞**  
おとこ おんな  
男らしく 女らしく  
ではなく  
じぶん い  
自分らしく生きる

おだ のぞみ  
小田 希美さん/中学3年

**優秀賞**  
あいて おも こころ  
相手のことを思う心、  
あいて そんちよう  
相手を尊重することは、  
たいせつ  
大切だね。

ペンネーム くにも推しさん/10代

**優秀賞**  
こころ こころ つな  
心と心が繋がれば  
せいべつ かんけい  
性別なんて関係ない  
みんなで創ろう  
へいわ みらい  
平和な未来

**優秀賞**  
ひとりひとり こせい い  
一人一人の個性を活かし  
あか みらい  
明るい未来を  
きざ  
築いていこう！

その他の入賞作品もHPに掲載していますので、是非ご覧ください。



# 男らしさ、女らしさより自分らしさが社会を変える～LGBTQ+とは～

「LGBTQ+」という言葉は、性的マイノリティの頭文字を合わせたものです。世の中には2つの性(男性・女性)が基盤として存在していますが、人の数だけ多様な性自認や性的指向、性的表現があります。性の在り方はこれらの組み合わせでできており、異性が好きな人もいれば同性が好きな人もいることは、自然なことなのです。

**L** レズビアン  
lesbian

**G** ゲイ  
gay

**B** バイセクシャル  
bisexual

**T** トランスジェンダー  
transgender

**Q** クエスチョニング  
questioning

女性同性愛者  
心の性が女性で、  
同性を好きになる  
女性

男性同性愛者  
心の性が男性で、  
同性を好きになる  
男性

両性愛者  
異性も同性も  
どちらも好き  
になることが  
ある人

性別越境者  
体の性と心の性が異  
なる人(性同一性障  
がい者を含む)

好きになる性や心  
の性が分からず決  
められない、または  
決めていない人

## 一人一人の個性が尊重されるまちを目指して

異性愛が当たり前だという従来の固定観念から、何気なく発した言葉に傷ついている人たちがいます。

人は誰しも同じ考えを持っているわけではありません。自身の価値観にとらわれず、他人を知り、その人の個性を尊重することは大切なことです。

LGBTQ+の人たちが安心して生活でき、一人一人の個性がキラリと輝く誰もが自分らしく活躍できるまちを一緒につくっていきましょう。

## 「+」は何？

LGBTQのほかにも、さまざまな性の在り方が存在します。これらは性的な表現方法の一例であり、人の数だけアイデンティティがあるため「+」と表記されています。

## 男女共同参画古河市民ネットワーク (ゆめこらぼ) 登録者募集!!

すべての男女が互いに尊重しあい、共に手をたずさえ、一人ひとりが自分らしく輝き心豊かに生活できる社会を実現するために、教育、文化、福祉、地域コミュニティ等市内で活動する団体、個人(R5.1月現在団体25、個人11)で活動し、イベント等での啓発活動やダイバーシティ推進フォーラムの開催などを古河市や古河市男女共同参画推進会議と協働して行っています。

意識啓発の取り組みとして作成した“紙しばい”を紹介します



性別による固定的役割分担意識の解消を図るため、昔ばなしを男女共同参画の視点に立ちアレンジした“紙しばい”を用いて啓発活動を行っています。